

広島県告示第三百七十四号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

平成二十二年四月十九日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

庄原市東城町竹森字大番蔵山一八二、字下川平三〇七の一、三〇七の二、三〇八から三一一まで、字曾防三一五の二、三二六の一、三二六の四、三二八の一、三二八の二、三二九の一、三一九の二、三三二の二、三三二の三、三三八の二

二 指定の目的

水源のかん養

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

- (一) 主伐に係る伐採種は、定めない。
 - (二) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 - (三) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
- 2 立木の伐採の限度
- 次のとおりとする。

（一）次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局農林整備部森林保全課及び庄原市役所に備え置いて縦覧に供する。（